

第4回 合流式下水道緊急改善事業の総合的評価と今後のあり方検討委員会

議事要旨

1. 日 時 : 令和5年12月26日(火) 15:00~17:10
2. 場 所 : 公益財団法人日本下水道新技術機構 8F 中会議室、WEB 併用

【議事概要】配布資料により事務局から説明が行われた後、「合流式下水道緊急改善事業の総合的評価」について議論が行われた。委員からの主な意見は以下のとおり（提言における表現の修正・意見等は省略）。事務局にて修正案を提示したのち、本検討委員会の報告として提言-追補版を公表することとした。

○大都市の合流式下水道緊急改善事業の事後評価の完了は数年後となることを勘案し、本検討委員会の提言では、総合的評価という表現は事業の評価等にとどめるべき。

○合流式下水道緊急改善事業の評価は、3つの改善目標である処理区単位での①汚濁負荷量の削減や②放流回数削減、③きょう雑物対策の達成状況を基本とし、その整理を踏まえ、全国での汚濁負荷削減総量等を参考として示すべきである。

○今回の検討会のまとめとして、多くの都市は目標を達成し住民からの不満も無いことから、今後は現状維持でよいこと、また、一部の大都市は引き続き住民の要望を踏まえて更なる対策に取り組むことが求められるの2点を示すことである。「達成状況」の整理になっており、2点が読み取りにくい。

(以上)